

不適合情報

2024年11月25日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	緊急時対策所に設置している衛星電話設備(常設)の通信確認において、5台のうち1台に不調を確認した。調査の結果、使用できないことを確認したことから7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断。当該事象の原因を調査。なお、保安規定で要求されている他の通信手段が使用可能であることを確認済み。 【2024年11月21日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20241121p.pdf	2024/11/21	G II

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉冷却材浄化系粉末樹脂沈降分離槽(B)に、液位低警報の発生/復帰を確認した。液位監視グラフを確認したところ、一時的に下降/復帰を繰り返していることが判明。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/19	